

油谷小だより

油谷小 HP:

<http://member.hot-cha.tv/~yuyashogako/>

令和2年 8月号

NO.5 7月30日

長門市油谷新別名10666

TEL (0837)32-1102

長門市立油谷小学校 校長 長廻 修

表の努力 裏の努力

1学期が終わります。長い、予想外の臨時休業を挟んだ1学期で、学校再開や落ち着いた学校生活が危ぶまれました。常に不安と隣り合わせの中でしたが、こうして、無事に1学期が終えられることを嬉しく思います。本当に、油谷小の子どもたちは、よく頑張りました。その裏で子どもたちを支えてくださった保護者の皆様や地域の方々には、大変感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

さて、1学期を振り返って最も印象に残っているのは、7月のある雨の日の昼休みのことです。メディアスペースに野球スポーツ少年団のメンバーが集まって何やら相談をしていました。真剣なようでもあり、時折笑い声も聞かれ、練習や次の試合について話し合っているのだろうと思い、特に気に留めず遠目から眺めておりました。すると、次の朝…

あるものが、ガラッと変わっており、びっくりしました。

交通指導のため、警察の方と横断歩道の辺りに立っていると、高学年の子どもが、立ち止まり、帽子を取って「おはようございます」と挨拶をしたのです。次々と来る高学年の子どもが、同じように笑顔で帽子を取って挨拶をして通り過ぎていきました。中には、「あっ」と思い出したように帽子を取る子どももいました。その日、一日の元気をもらったことは、言うまでもありません。

後で分かったのですが、野球チームの雨の日の会議は、挨拶がテーマだったようです。「最近よくないから、どうしたらいいか？」と話し合っていたのです。すごい子どもたちです！！自分たちの挨拶の様子に気付き、自主的に話し合いができる子どもなんて、今まで、聞いたことがありません。本当に立派なことですし、そんな子どもがいれば、挨拶の波紋がどんどん広がっていくことと思います。

このエピソードから思い出した話があります。PL学園やジャイアンツなどで活躍した桑田真澄選手の話です。「『表の努力』と『裏の努力』を両立できてこそ、努力は報われる。」と言われていました。『表の努力』とは、野球で言えばランニングをしたりピッチングをしたり、技術や体力をつける練習のこと。『裏の努力』とは、トイレ掃除だったり、ゴミが落ちていたら拾うことであったり、靴を揃えることであったり、あいさつや返事であったり、スポーツとは全く関係のない努力のこと。この『裏の努力』こそが『表の努力』を支え、その基となる『心』を育てる方法である。そして、その両方の努力があって初めて結果を出すことができるという話でした。



野球チームがこの話を知っていたかどうかは分かりませんが、野球チームはもっと強くなると思います。そして、油谷小ももっとよくなると思います。そんな期待をもちながら1学期が終えられることに感謝しております。

